

授業科目名	老年看護学援助論	担当教員	准教授 加藤 真紀, 助教 福岡 理英		
開講年次及び学期	3年次前期	必修・選択の別	必修		
開講形態	演習	時間数	60	単位数	2
授業の目的（概要） 加齢変化や高齢者特有の生活機能障害、健康問題に対する理解をもとに、高齢者ケアにおける多面的評価方法、ならびに健康レベルに応じた実践的な看護援助方法について教授する。					
学修成果（到達目標） 加齢や老年病による生活機能障害や健康問題についての理解を深め、その解決もしくは生活の質の維持・向上および穏やかな死を迎えるための看護援助の基礎となる理論的知識と技術を修得する。 1. 高齢者の心身に生じる加齢変化と老年病の特徴について理解し、生活への影響と関係づけて説明できる。 2. 高齢者の生活機能の評価方法について説明できる。 3. 高齢者の生活機能障害や健康問題に適した看護援助方法について、自立支援の視点から理解する。 4. 高齢者看護におけるケアの倫理的課題について関心をもち、主体的に考えることができる。					
キーワード 加齢、生活機能、自立支援					
授業の進め方 これまでに学習してきた疾患・病態生理、検査・治療などをふまえて講義をおこないます。シラバスを確認し、次回の学習内容について予習をしてきてください。 授業は、講義(対面およびWebexによるライブ講義やオンデマンド型講義の併用)、演習、事例検討（個人ワーク・グループワーク・意見交換）などの方法でおこないます。 授業ごとのリフレクションシートの記載をもって出席を確認します。 なお、フェーズが上がった場合には、オンラインに切り替えます。					
成績評価の方法（合否基準） 評価は、リフレクションシート、演習への参加度、看護過程などの成果物、定期テスト等の総合得点を100点満点に換算し、60点以上を合格とします。					
教科書・参考書・視聴覚・その他の教材 【教科書】 1) 真田弘美, 正木治恵編：老年看護学技術【改訂第3版】 最後までその人らしく生きることを支援する, 南江堂, 2020. 【参考書】 1) 正木治恵, 真田弘美編：老年看護学概論【改訂第3版】 「老いを生きる」を支えることとは, 南江堂, 2020. 2) 鳥羽研二, 他：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論, 第5版, 医学書院, 2018. 3) 北川公子, 他：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学, 第9版, 医学書院, 2018. 4) 山田律子, 萩野悦子, 井出訓編：生活機能からみた老年看護過程＋病態・生活機能関連図, 第3版, 医学書院, 2016.					
オフィスアワー 加藤真紀（地域・老年看護学講座） 質問等随時 E-mail:m-kato@med.shimane-u.ac.jp					

モデル・コア・カリキュラムとの関連

A 看護系人材（看護職）として求められる基本的な資質・能力

A-1 プロフェッショナリズム

A-1-1) 看護職としての使命、役割と責務

A-1-2) 看護の基盤となる基本的人権の理解と擁護

A-1-3) 看護倫理

A-2 看護学の知識と看護実践

A-2-1) 学修の在り方

A-2-2) 看護実践能力

A-3 根拠に基づいた課題対応能力

A-3-1) 課題対応能力

A-4 コミュニケーション能力

A-4-1) コミュニケーションと支援における相互の関係性

A-5 保健・医療・福祉における協働

A-5-1) 保健・医療・福祉における協働

A-6 ケアの質と安全の管理

A-6-1) ケアの質の保証

A-6-2) 安全性の管理

A-9 生涯にわたって研鑽し続ける姿勢

A-9-1) 自己研鑽の必要性和方法

A-9-2) 看護学の専門性の発展

B 社会と看護学

B-2 社会システムと健康

B-2-3) 生活・ライフスタイルと健康との関連

B-2-6) 疫学・保健統計

B-3 社会における看護職の役割と責任

B-3-2) 倫理規範と実践

C 看護の対象理解に必要な基本的知識

C-2 生活者としての人間理解

C-2-1) 人間にとっての生活

C-2-2) 個人と家族

C-2-3) 生活環境としての場

C-2-4) 地域社会における生活者

C-4 疾病と回復過程の理解

C-4-1) 病態の成り立ちと回復過程

C-4-2) 基本的な病因と病態

C-5 健康障害や治療に伴う人間の身体的・精神的反応の理解

C-5-1) 病に対する人間の反応

C-5-2) 疾病の診断に用いる検査と治療

C-5-3) 主な健康障害と人間の反応

C-5-4) 薬物や放射線による人間の反応

D 看護実践の基本となる専門基礎知識

D-1 看護過程展開の基本

D-1-1) 看護の基礎となる対人関係の形成

D-1-2) 多面的なアセスメントと対象者の経験や望み（意向）に沿ったニーズ把握

D-1-3) 計画立案・実施

D-1-4) 実施した看護の評価

D-2 基本的な看護技術

D-2-1) 看護技術の本質

D-2-2) 看護実践に共通する看護基本技術

D-2-3) 日常生活の援助技術

D-2-4) 診断・治療に伴う援助技術

D-3 発達段階に特徴づけられる看護実践

D-3-4) 老年期にある人々に対する看護実践

D-4-2) 急性期にある人々に対する看護実践

D-4-3) 回復期にある人々に対する看護実践

D-4-5) 人生の最終段階にある人々に対する看護実践

D-5 心のケアが必要な人々への看護実践

D-6 組織における看護の役割

D-6-1) 組織における看護活動とケアの質改善

D-6-2) リスクマネジメント

D-6-3) 保健・医療・福祉チームにおける連携と協働

E 多様な場における看護実践に必要な基本的知識

E-1 多様な場の特性に応じた看護

E-1-1) 多様な場の特性

授業計画

回	日程	時間	場所	実施方式	配信方法	テーマ	授業内容	担当者
1	4/9	8:30～ 10:10	N21	オンライン	オンデマンド	高齢者における入院 (施設利用)生活と看護	高齢者と入院・検査・手術	加藤
2		10:25～ 12:05			オンデマンド	〃	高齢者と薬物療法	加藤
3	4/16	8:30～ 10:10	〃	オンライン	オンデマンド	生活者としての高齢者を どうとらえるのか？	高齢者のアセスメント:高齢者総合機能評価	加藤
4		10:25～ 12:05			ライブ (Webex)	〃	高齢者の生活史理解	加藤
5	4/23	8:30～ 10:10	〃	オンライン	オンデマンド	高齢者に特徴的な症状と看護	生活不活発病(廃用症候群)の理解とケア	加藤
6		10:25～ 12:05			ライブ (Webex)	〃	1)起立・歩行障害・フレイル・転倒	加藤
7	4/30	8:30～ 10:10	N21	オンライン	オンデマンド	〃	2)排泄に関する諸問題とコンチネンス・ケア	加藤
8		10:25～ 12:05			オンデマンド	〃	3)スキンテア・褥瘡	加藤
9	5/14	8:30～ 10:10	N21	オンライン	オンデマンド	〃	6)痛み	加藤
10		10:25～ 12:05			ライブ (Webex)	〃	7)せん妄	福岡
11	5/21	8:30～ 10:10	N21	オンライン	オンデマンド	〃	4)摂食・嚥下障害・低栄養(1)	加藤
12		10:25～ 12:05			ライブ (Webex)	〃	5)摂食・嚥下障害・低栄養(2)	加藤
13	5/28	8:30～ 10:10	N21	オンライン	オンデマンド	加齢変化と高齢者特有の 生活機能障害の理解	高齢者疑似体験(演習)(1)	福岡・加藤
14		10:25～ 12:05			ライブ (Webex)	加齢変化と高齢者特有の 生活機能障害の理解	高齢者疑似体験(演習)(2)	福岡・加藤

備考

授業計画

回	日程	時間	場所	実施方式	配信方法	テーマ	授業内容	担当者
15	6/4	8:30～ 10:10	N21	オンライン	オンデマンド	高齢者の主要疾患と看護	認知症のある高齢者とその家族への看護(1)	加藤
16		10:25～ 12:05			ライブ (Webex)	〃	認知症のある高齢者とその家族への看護(2)	加藤
17	6/10 (木)	13:00～ 14:40	N11	対面		〃	認知症のある高齢者とその家族への看護(3)	嘱託講師
18	6/11	10:25～ 12:05	N21	オンライン	ライブ (Webex)	〃	運動器障害のある高齢者の看護	加藤
19	6/18	8:30～ 10:10	〃	オンライン	オンデマンド	〃	脳血管障害をもつ高齢者とその家族への看護(1)	福岡
20		10:25～ 12:05			ライブ (Webex)	〃	脳血管障害をもつ高齢者とその家族への看護(2)	福岡
21	6/25	8:30～ 10:10	N11 演習室	対面		〃	脳血管障害をもつ高齢者とその家族への看護(3) : 事例を通して学ぶ(事例展開)	福岡・加藤
22		10:25～ 12:05				〃	脳血管障害をもつ高齢者とその家族への看護(4) : 事例を通して学ぶ(事例展開)	福岡・加藤
23	7/2	8:30～ 10:10	N21	オンライン	オンデマンド	〃	呼吸器系疾患のある高齢者の看護	福岡
24		10:25～ 12:05			ライブ (Webex)	〃	高齢者リハビリテーション: 高齢者リハビリテーションの考え方とケアの実際	加藤
25	7/9	8:30～ 10:10	N11 演習室	対面		高齢者看護におけるケアの 倫理的課題	高齢者ケアにおける人権の保証と倫理的課題(1) : その人らしく生きることを支える援助を考える (事例検討)	加藤・福岡
26		10:25～ 12:05				〃	高齢者ケアにおける人権の保証と倫理的課題(2) : その人らしく生きることを支える援助を考える (事例検討)	加藤・福岡
27	7/16	8:30～ 10:10	N21	オンライン	オンデマンド	人生の最終段階にある 高齢者とその家族への看護	人生の最終段階にある高齢者とその家族を 支える看護	加藤
28		10:25～ 12:05			ライブ (Webex)	在宅と施設を繋ぐ老年看護の あり方	地域包括ケアシステムに基づき在宅と施設を繋ぐ 老年看護の役割について考える	加藤

備考

島根大学行動指針のフェーズが2以上になった場合、Webexによるライブ配信に変更